

平成30年12月10日付【日本水道新聞】
関東支部<コンプライアンス勉強会>
働き方改革推進へ

働き方改革推進へ

水コン協 コンプライアンス勉強会

全国上下水道コンサル
タレント協会関東支部は11
月2日、平成30年度コン
プライアンス勉強会を開
催した。約50人の会員が
参加する中、講師のTO
MAコンサルタティングル
ープ副理事長・TOMA
社会保険労務士代表社員
の麻生武信特定社会保険
労務士が、働き方改革関
連法の解説などを行っ
た。

麻生氏は「働き方改革
が求められる時代――
今、どのように「労働時

間削減」と「生産性の向
上」に取り組むか」と題
し、今年6月に可決した
「働き方改革を推進する
ための関係法律の整備に
関する法律案」について
解説。雇用形態に関わら
ない公正な待遇の確保や
時間外労働の上限規制に
ついての旧制度との比較
を行い、長時間労働削減
の実行体制の決定方法な
どを説明した。

同協会倫理委員会の寺
山寛委員長は「残業時間

の増加や労働人口の低下
に伴う生産力の低迷とい
う問題は、コンサルタン
ト業界にとっても重大な
もの。今回の勉強会で、
働き方改革の推進に役立
てば」とあいさつした。



麻生氏



寺山委員長